

# スポーツえひめ

発行

公益財団法人 愛媛県スポーツ協会

〒790-0843 松山市道後町2丁目9番14号  
TEL.089-911-1199 FAX.089-911-0234  
URL:<http://www.insnet.ne.jp/hp/etaikyō/>  
E-mail:ehime-sports@blue.ocn.ne.jp

vol.4  
July 2020



1 巻頭言 愛媛県スポーツ協会 会長 中村 時広  
令和2年度役員名簿

2 2019年度事業報告  
2019年度決算報告

3 令和2年度事業計画  
令和2年度収支予算

4 スポーツ指導者研修会  
子どもの運動不足解消のための運動機会創出プラン

5 スポーツ活動継続サポート事業  
第75回国民体育大会(鹿児島県)開催延期  
日本スポーツマスターズ2020愛媛大会開催中止

6 スポーツ医科学センター  
えひめハイパフォーマンス測定室

# 巻頭言

## ご挨拶



愛媛県スポーツ協会 会長  
中村 時広

皆様方におかれましては、日頃から、本協会の円滑な業務運営に御支援、御協力をいただいております。厚くお礼申し上げます。

さて、世界中で猛威をふるう新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ観点から、我が国でもさまざまな社会経済活動が制限され、スポーツの分野でも、東京2020オリンピック・パラリンピック大会や秋に開催予定の鹿児島国体が延期となったほか、本県でバドミントン競技が行われることとなっていた全国高校総体や甲子園球場での春・夏の高校野球大会が中止となるなど、多大な影響が生じています。

また、東京オリンピック・パラリンピック終了直後の最高の盛り上がりの中で開かれる予定であった「日本スポーツマスターズ2020愛媛大会」につきましても、新型コロナウイルス感染拡大への懸念が払しょくされない中、参加者やスタッフの方々の安全を最優先に考慮し、やむを得ず中止されることとなりました。スポーツマスターズは全国から多くの選手や関係者が参加する大規模スポーツイベントであり、県内におけるスポーツの振興に加え、スポーツを通じた交流人口の拡大や地域の活性化につながるものと積極的に誘致を行い、本県での開催決定後もその成功に向け、競技団体の皆様や関係市町の方々と一丸で準備を進めてきただけに、誠に残念でなりません。

このように多くのアスリートが出場を夢見たスポーツ大会が相次いで取りやめとなる一方で、選手の皆さんの日々の練習の成果を披露できる場を何とか実現できないかという思いが愛媛のスポーツ界に広がり、競技団体等の御尽力によって、県高校総体や夏の高校野球県大会に代わる活躍の舞台が設けられたほか、スポーツマスターズにつきましても、県内での代替大会の実施が検討されているところです。

また、学校の長期休業や外出自粛などで、子どもたちの運動不足による体力の低下も心配されています。こうした中、公益財団法人日本スポーツ協会では、「アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）」を活用した運動遊び促進事業が展開されているほか、愛媛県においても、「三浦保」愛基金を活用した児童・生徒の体力づくりや友情、想像力、チャレンジ精神をはぐくむ体験活動を支援する取り組みが進められております。

本協会といたしましても、県や市町、加盟団体、スポーツ少年団等と連携しながら、引き続き、スポーツによる青少年の健全育成に努めるとともに、本県スポーツの一層の発展に向け、県民の皆さんによるスポーツ活動を積極的にサポートして参りたいと考えておりますので、皆様方には、更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### 令和2年度 役員名簿

監事	原田 満範	公認会計士
監事	竹本 道代	(公財)えひめ女性財団常務理事
監事	上田 憲二	(株)フジ 顧問
理事	渡部 健	(株)伊予銀行 人事部長
理事	山口 貴史	愛媛県相撲連盟 理事長
理事	増本 勝巳	愛媛県スポーツ文化振興局 地域スポーツ課長
理事	堀川 映子	愛媛県テニス協会 常任理事
理事	豊島 吉博	(社)愛媛県サッカー協会 会長
理事	友澤 義弘	愛媛県スポーツ文化振興局 競技スポーツ課長
理事	武田 豊明	愛媛県山岳スポーツクライミング連盟 理事長
理事	島原 茂	宇和島市スポーツ協会 副会長
理事	佐伯登志男	(公財)愛媛県スポーツ振興事業団 常務理事
理事	倉田 茂	愛媛県スポーツ指導者連絡協議会 委員長
理事	北平 和史	(株)愛媛銀行 ふるさと振興部長
理事	川中 慶明	愛媛県高等学校体育連盟 理事長
理事	川崎 幸子	愛媛県ママさんバレーボール連盟 会長
理事	遠藤 美武	愛媛県卓球協会 副会長・理事長
理事	今川俊一郎	愛媛県スポーツドクター協議会 会長
理事	明比 昭治	愛媛県スポーツ少年団 本部長
理事	寺尾 和祝	愛媛県議会スポーツ振興議員連盟 会長
常務理事	土居 英雄	(株)愛媛新聞社 代表取締役社長
副会長	戒能潤之介	愛媛県議会スポーツ振興議員連盟 会長
副会長	中村 時広	愛媛県知事



# 2019年度 事業報告

公益財団法人愛媛県スポーツ協会(以下、「本会」という。)は、えひめ国体・えひめ大会によって生まれた県民のスポーツに対する意識の高揚や感動、スポーツ施設やスポーツボランティアをレガシー(遺産)として活用するため、関係機関・団体等と連携して、地域スポーツの普及・振興・選手強化など各種事業に取り組んだ。

また、日本スポーツ協会、愛媛県、関係団体と連携・協力して、2020年開催の日本スポーツマスターズ2020愛媛大会の成功に向け、本格的な準備に協力するとともに、東京オリンピック・パラリンピック大会に関係する諸事業に協力するなど各種事業を実施した。

なお、「スポーツ立県えひめ」の実現に向けて、より効果的で実態に即した事業を推進するため、公益財団法人大亀スポーツ振興財団との合併により提供された財産を活用して、スポーツ推進に効果的で実態に即した各種事業を展開した。

## 重点努力目標に対する実施状況

- 1 日本スポーツマスターズ2020愛媛大会の開催に向け、本格的な準備に協力するとともに、併せて開催される日韓スポーツ交流・成人交歓交流事業の実施に向けた諸準備に取り組んだ。また東京オリンピック・パラリンピック大会に関連する事業に協力した。
- 2 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格制度が2019年4月1日に改定されたことから、関係団体に周知するとともに、反倫理的行為をなくすため研修会を開催するなどスポーツ指導者の資質向上を図る取り組みを行った。
- 3 平成31年4月1日に本会と公益財団法人大亀スポーツ振興財団が合併したことにより、その資金の運用益を活用して、加盟団体等の要望や実態に即した柔軟できめ細やかな事業を展開した。
- 4 選手のコンディショニング、パフォーマンス向上などを支援するため、スポーツ医科学の専門家である医師(スポーツドクター)、歯科医(スポーツデンティスト)、薬剤師(スポーツファーマシスト)、スポーツトレーナー、栄養士(スポーツ栄養士)などと連携し、トータルサポート体制を確立するとともに、「愛媛県スポーツ医科学センター」の設置に向けて関係者と意見調整を行った。
- 5 令和3年度から実施される総合型地域スポーツクラブの登録・認証制度のモデル事業としてスポーツ庁委託事業を受託し、愛媛県及び「えひめ広域スポーツセンター」などの関係団体と連携して、中間支援組織の在り方について検討・協議を行い、早期の準備に着手した。



# 2019年度 決算報告

科目	予算額	決算額	差異	備考
[経常収益]				
特定資産運用益	8,000,000	9,260,527	△ 1,260,527	特定資産の運用益
受取会費	4,100,000	4,100,000	0	加盟団体会費
受取登録料	13,348,000	13,128,350	219,650	個人登録料
事業収益	3,177,000	3,624,680	△ 447,680	各種事業に伴う収益
受取負担金	190,000	250,000	△ 60,000	各種事業に伴う負担金
受取補助金等	141,219,000	139,813,359	1,405,641	各団体からの補助金等
受取寄附金	2,330,000	2,150,000	180,000	関係者からの寄付金
雑収益	10,000	113,150	△ 103,150	その他の収益
経常収益計	172,374,000	172,440,066	△ 66,066	
[経常費用]				
国民体育大会派遣事業	97,574,000	98,834,908	△ 1,260,908	国民体育大会に関する事業費
スポーツ活動顕彰事業	2,187,000	1,754,665	432,335	表彰に関する事業費
スポーツ指導者育成事業	990,000	871,622	118,378	指導者育成に関する事業費
青少年スポーツ育成事業	5,931,000	6,637,840	△ 706,840	ジュニアスポーツに関する事業費
スポーツ普及促進事業	48,665,000	43,603,865	5,061,135	スポーツ振興に関する経費
共通	18,380,000	20,842,051	△ 2,462,051	公益目的事業に共通する経費
管理費	3,466,000	3,528,938	△ 62,938	協会運営に関する経費
経常費用計	177,193,000	176,073,889	1,119,111	
正味財産合計	476,739,000	444,611,642	32,127,358	



# 令和2年度 事業計画

## 基本方針

本会は、2017年に開催されたえひめ国体・えひめ大会のレガシー（遺産）を活用して、本県で初開催される「日本スポーツマスターズ2020愛媛大会」の成功に向け、日本スポーツ協会、愛媛県、加盟団体等と連携・協力して開催に取り組む。

また、56年ぶりに開催される「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に関する諸事業に対して積極的に支援する。

今後も、公益法人としての公益性・透明性をより一層高め、信頼される組織として社会的役割を果たしていくとともに、スポーツの推進に効果的で実態に即した各種事業を展開し「スポーツ立県えひめ」の実現を目指す。

## 重点目標

1

日本スポーツマスターズ2020愛媛大会の成功に向け、適切な準備を行うとともに、併せて開催される日韓スポーツ交流・成人交歓交流の派遣・受入れに取り組む。

また、「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」の諸事業を支援する。

2

日本スポーツ少年団登録制度が令和2年4月1日から大幅に改定されるため、関係する団体等に周知するとともに、社会問題である反倫理的言動等が生じないようにスポーツ指導者の資質向上を図る。

3

特定資産運用益を活用して、加盟団体等の要望や実態に即したきめ細やかな事業を行うことにより、更なるスポーツ振興を図る。

4

競技力の向上、スポーツの普及等を推進するため、医師、薬剤師、栄養士、トレーナー、歯科医師などで構成する「愛媛県スポーツ医科学センター」を新たに設置し、専門家の派遣などを通してスポーツ障害等に適切に対応できるようスポーツ医科学の充実・拡大を図る。

5

企業・団体・自治体等のより構成されている「愛媛県社会人スポーツ推進協議会」を通して、優秀な選手・指導者の雇用促進及び練習環境の整備に取り組む。

※日本スポーツマスターズ2020愛媛大会は中止、東京オリンピック・パラリンピック競技大会は延期



# 令和2年度 収支予算

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
[経常収益]				
(単位:円)				
特定資産運用益	8,580,000	8,000,000	580,000	特定資産の運用益
受取会費	4,100,000	4,100,000	0	加盟団体会費
受取登録料	13,137,000	13,348,000	△ 211,000	個人登録料
事業収益	3,015,000	3,177,000	△ 162,000	各種事業に伴う収益
受取負担金	130,000	190,000	△ 60,000	各種事業に伴う負担金
受取補助金等	181,083,000	141,219,000	39,864,000	各団体からの補助金等
受取寄附金	2,150,000	2,330,000	△ 180,000	関係者からの寄附金
雑収益	10,000	10,000	0	その他の収益
経常収益計	212,205,000	172,374,000	39,831,000	
[経常費用]				
国民体育大会派遣事業	93,460,000	97,574,000	△ 4,114,000	国民体育大会に関する事業費
スポーツ活動顕彰事業	1,905,000	2,187,000	△ 282,000	表彰に関する事業費
スポーツ指導者育成事業	847,000	990,000	△ 143,000	指導者育成に関する事業費
青少年スポーツ育成事業	5,239,000	5,931,000	△ 692,000	ジュニアスポーツに関する事業費
スポーツ普及促進事業	91,761,000	48,665,000	43,096,000	スポーツ振興に関する経費
共通	19,775,000	18,380,000	1,395,000	公益目的事業に共通する経費
管理費	3,654,000	3,466,000	188,000	協会運営に関する経費
経常費用計	216,641,000	177,193,000	39,448,000	
正味財産合計	472,856,000	476,739,000	3,883,000	

# スポーツ指導者研修会

## Sports Trainer Workshop

公認スポーツ指導者資格の有効期限は4年間と定められており、有効期限の6カ月前までに更新のための研修を受けることが義務付けられています。

令和2年度はテクノプラザ愛媛と松山市総合コミュニティセンターで2回の研修会を開催する予定です。



昨年度に行われた研修会の様子



第1回

日時: 令和2年11月14日(土)  
 場所: テクノプラザ愛媛  
 講師: 吉岡 美子 (京都産業大学現代社会学部健康スポーツ社会学科 教授)  
 講師: 柘植 陽一郎 (一般社団法人フィールド・フロー)

第2回

日時: 令和3年2月7日(日)  
 場所: 松山市総合コミュニティセンター  
 講師: 真鍋 知宏 (慶応義塾大学スポーツ医学センター 専任講師)  
 講師: 川原 貴 (公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ医・科学専門委員会 委員長)

## 子どもの運動不足解消のための運動機会創出プラン

### アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)を活用した運動遊び促進事業

昨今の新型コロナウイルス感染症により、学校現場においては、自宅待機などの対応がされ、児童生徒の運動機会が著しく減少している状況にあります。そこで、日本スポーツ協会では、アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)を活用し、子供たちの運動機会を創出することを目的に補助事業が実施されます。つきましては、各団体会で実施される事業などにおいて、15分間以上のアクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)を実施する団体に対して、一部経費の助成を行いますので、積極的にお申込みください。

※事業に係る詳細・各種資料等については、愛媛県スポーツ協会ホームページに掲載しています。

ホームページ URL : <https://www.insnet.ne.jp/hp/etaikyo/>



# スポーツ活動継続 サポート事業

日本スポーツ協会では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動自粛を余儀なくされたスポーツ関係団体や個人事業主が実施する、感染対策をとりつつ活動の再開・継続を行うための積極的取組に対して支援しています。

## 補助対象事業

- ①スポーツ実施者、観客等の回復・開拓のための取組
- ②スポーツ大会又は教室の運営等の事業活動の継続・回復のための取組
- ③雇用契約の明文化等の経営・ガバナンスの近代化のための取組

上記の取組と併せて行う新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに則した取組

※事業に係る詳細は、日本スポーツ協会ホームページをご確認ください。

ホームページ URL : <https://www.japan-sports.or.jp/tabid1281.html>

## 第75回国民体育大会(鹿児島県)開催延期

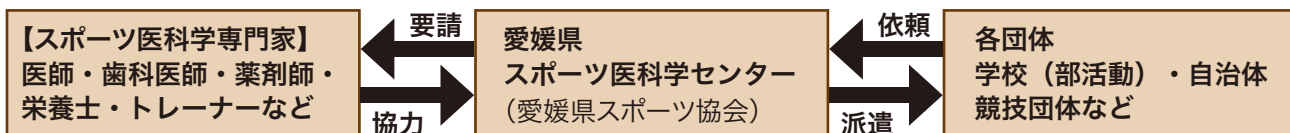
令和2年9月～10月に開催予定であった第75回国民体育大会(鹿児島県)は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催延期が決定されました。今後の開催時期については未定となっています。愛媛県では天皇杯10位台という高い目標を目指し、日々努力を重ねられている選手・指導者の皆様にとっては、大変残念に思われたことと存じます。当協会としましては、次年度以降も続く国民体育大会に向けて、各競技団体のサポートに尽力してまいります。

## 日本スポーツマスターズ2020愛媛大会開催中止

令和2年9月18日～22日に開催予定としていた日本スポーツマスターズ2020愛媛大会の開催中止が決定されました。本大会については、愛媛県では初開催となるスポーツイベントであり、関係競技団体におかれましては、大会開催に向けて大変ご尽力をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました。また、大会参加を楽しみにしていた選手の皆様方につきましても何卒、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

# 愛媛県スポーツ医科学センターについて

今年度より、「愛媛県スポーツ医科学センター」を設置しました。「愛媛県スポーツ医科学センター」とは、スポーツ医科学の専門家を派遣する窓口の総称です。えひめ国体・えひめ大会によって、スポーツ医科学が推進し、各種事業においてスポーツ医科学関係者の派遣などの需要が高まってきており、今後も東京オリンピック・パラリンピック大会事前誘致合宿等の様々な事業においてスポーツ医科学関係者の協力依頼が見込まれるため、相談窓口や派遣する事務作業を一元化し、より多くのスポーツ医科学関係者をスムーズに派遣できる仕組みを構築しました。ぜひご活用ください。



## 「えひめハイパフォーマンス測定室」の設置

愛媛県競技力向上対策本部では、「県内トップ選手」及び「愛顔ジュニアアスリート」の体力測定データを蓄積し、「愛媛県スポーツ医科学センター」との連携の下、医科学的な検証・活用により、本県選手の確実な競技力向上及びえひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業の更なる充実を目的に、「えひめハイパフォーマンス測定室」を愛媛県総合運動公園ニンジニアスタジアム内に8月中旬頃設置予定としています。

### 『今の自分』を『超える』ことが未来を創る

確実な競技力の向上へ

今の自分

#### 測定・分析

- 個人の能力を可視化し、課題の発見
- トレーニング計画の検討・立案

超える

#### トレーニングの実践

- 課題解決
- 新たな可能性への挑戦

#### 測定対象者

- (1)国体(候補含む)選手、県内(出身者含む)トップアスリート
- (2)愛顔のジュニアアスリート(アカデミー生を含む)
- (3)本県に合宿に訪れたトップアスリート など

#### 設置する主な測定機器

- ①BIODEX SYSTEM4(等速性筋力測定装置)
- ②INBODY470(体組成計)
- ③OptoJumpNEXT(跳躍力、全身反応力 他)
- ④Witty(走力 他)
- ⑤WattBike(自転車ペダリングテスト) 他



# つなげていきます スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、  
日本のスポーツを育てるために  
使われています。

